



平成19年12月期 第3四半期財務・業績の概況

平成19年10月29日

上場会社名 多木化学株式会社
コード番号 4025

上場取引所 大証第一部・福証
URL <http://www.takichem.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 多木 隆元

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務人事部 統括マネージャー (氏名) 矢野 保孝 TEL (079) 437-6002

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年12月期第3四半期の連結業績 (平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年12月期第3四半期	21,652 3.2	905 △12.6	963 △9.6	565 △22.0
18年12月期第3四半期	20,974 1.8	1,035 △30.0	1,065 △27.9	725 △18.3
(参考)18年12月期	28,145	1,384	1,411	954

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年12月期第3四半期	24 52	—
18年12月期第3四半期	31 45	—
(参考)18年12月期	41 39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第3四半期	35,658	16,534	46.1	713 25
18年12月期第3四半期	36,223	16,970	46.6	732 33
(参考)18年12月期	35,708	17,093	47.6	737 54

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第3四半期	312	△1,078	666	1,340
18年12月期第3四半期	539	△645	77	1,361
(参考)18年12月期	1,278	△715	△513	1,440

2. 平成19年12月期の連結業績予想 (平成19年1月1日～平成19年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	28,500 1.3	1,250 △9.7	1,250 △11.4	800 △16.2	34 70

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成19年12月期の連結業績予想につきましては、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は上記金額と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の売上高は、216億52百万円と前年同期に比べ3.2%の増加となりましたが、原料価格の高騰などにより、営業利益は9億5百万円と前年同期に比べ12.6%の減少となりました。

セグメント別の売上高は以下のとおりとなりました。

(アグリ事業)

被覆肥料などの拡販に加え、平成19年7月からの新肥料年度の販売価格の値上がりとそれを見越した前倒し需要により、売上高は66億80百万円と前年同期に比べ6.1%の増加となりました。

(化学品事業)

販売数量、販売価格とも堅調に推移し、売上高は86億3百万円と前年同期に比べ5.0%の増加となりました。

(建材事業)

平成19年6月施行の改正建築基準法の影響を受けて需要が減少し、売上高は24億84百万円と前年同期に比べ2.7%の減少となりました。

(石油・ガス事業)

原油価格の高騰により販売価格が値上がりし、売上高は27億43百万円と前年同期に比べ1.3%の増加となりました。

(不動産事業)

ショッピングセンターの賃貸収入が減少し、売上高は11億39百万円と前年同期に比べ6.9%の減少となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産等の状況

当第3四半期末の総資産は356億58百万円（前年同期比5億65百万円減）となりました。流動資産は、現金及び預金が21百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が3億89百万円増加したこと等により、146億69百万円（前年同期比3億60百万円増）となりました。固定資産は、有形固定資産の増加が7億2百万円あったものの、投資有価証券の保有株式の時価評価額が14億90百万円減少したこと等により、209億89百万円（前年同期比9億25百万円減）となりました。

負債の部は、借入金の純増減額が7億79百万円増加しましたが、繰延税金負債が6億63百万円、預り保証金が3億90百万円減少したこと等により、191億23百万円（前年同期比1億28百万円減）となりました。

純資産の部は、利益剰余金が5億63百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が10億3百万円減少したことにより、165億34百万円（前年同期比4億36百万円減）となりました。この結果、自己資本比率は46.1%と前年同期末に比べ0.5%の減少となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、売上債権の増加により7億27百万円の資金の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益9億33百万円や減価償却費7億54百万円の資金の増加等があり、差引き3億12百万円の資金の増加となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、機械装置等の固定資産の取得による支出が8億43百万円、投資有価証券の取得による支出が2億9百万円等があり、10億78百万円の資金の減少となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、借入金の純増減額が12億51百万円増加したこと等により、6億66百万円の資金の増加となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は13億40百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年12月期の連結業績予想につきましては、平成19年8月21日に発表いたしました数値と変更はございません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

引当金、法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無

①減価償却方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴い、前年同期と同一の基準によった場合に比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ8百万円減少しております。

②計上区分の変更

廃棄物処理費は、従来、全額営業外費用として処理してきましたが、工場の廃棄物処理費が金額的に重要性が増してきており、より適正な損益区分とするため、当連結会計年度より、製造原価として処理する方法に変更しました。

この変更に伴い、前年同期と同一の基準によった場合に比べ、営業利益は14百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ6百万円増加しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産	14,308	39.5	14,669	41.1	360	1.6	14,038	39.3
1. 現金及び預金	1,361		1,340		△21		1,440	
2. 受取手形及び売掛金	9,152		9,542		389		8,815	
3. たな卸資産	3,519		3,554		34		3,603	
4. 繰延税金資産	251		238		△13		229	
5. その他	219		219		△0		171	
貸倒引当金	△197		△225		△28		△221	
II 固定資産	21,915	60.5	20,989	58.9	△925	△1.6	21,669	60.7
1. 有形固定資産	11,108	30.7	11,810	33.1	702	2.4	11,021	30.9
(1) 建物及び構築物	5,028		4,780		△247		4,973	
(2) 機械装置及び運搬具	2,258		2,156		△129		2,411	
(3) 工具器具及び備品	207		182		△24		192	
(4) 土地	3,350		3,437		87		3,392	
(5) 建設仮勘定	236		1,252		1,015		52	
2. 無形固定資産	355	1.0	246	0.7	△109	△0.3	327	0.9
3. 投資その他の資産	10,451	28.8	8,932	25.1	△1,518	△3.7	10,321	28.9
(1) 投資有価証券	9,969		8,478		△1,490		9,783	
(2) 繰延税金資産	35		32		△2		32	
(3) その他	466		439		△26		522	
貸倒引当金	△19		△17		1		△17	
資産合計	36,223	100.0	35,658	100.0	△565	—	35,708	100.0

区分	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		増減		(参考) 前期末 (平成18年12月期末)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債	8,645	23.9	9,264	26.0	618	2.1	8,280	23.2
1. 支払手形及び買掛金	3,906		3,953		46		4,160	
2. 短期借入金	1,895		2,135		240		1,475	
3. 1年以内に返済予定の 長期借入金	161		220		59		156	
4. 未払金	1,195		1,754		558		1,203	
5. 未払法人税等	151		48		△103		283	
6. 未払消費税等	56		12		△44		41	
7. 繰延税金負債	—		—		—		1	
8. 役員賞与引当金	—		—		—		21	
9. その他	1,278		1,139		△139		938	
II 固定負債	10,607	29.3	9,859	27.6	△747	△1.7	10,334	28.9
1. 長期借入金	267		746		479		219	
2. 繰延税金負債	2,607		1,944		△663		2,494	
3. 退職給付引当金	2,396		2,340		△56		2,402	
4. 役員退職慰労引当金	336		220		△115		343	
5. 預り保証金	4,999		4,608		△390		4,874	
負債合計	19,252	53.2	19,123	53.6	△128	0.4	18,614	52.1
(純資産の部)								
I 株主資本	12,596	34.8	13,158	36.9	562	2.1	12,824	35.9
1. 資本金	2,147	5.9	2,147	6.0	—	0.1	2,147	6.0
2. 資本剰余金	1,217	3.4	1,217	3.4	0	0.0	1,217	3.4
3. 利益剰余金	9,497	26.2	10,061	28.2	563	2.0	9,726	27.2
4. 自己株式	△265	△0.7	△267	△0.7	△1	△0.0	△266	△0.7
II 評価・換算差額等	4,286	11.8	3,282	9.2	△1,003	△2.6	4,177	11.7
1. その他有価証券評価差 額金	4,286	11.8	3,282	9.2	△1,003	△2.6	4,177	11.7
III 少数株主持分	87	0.2	93	0.3	5	0.1	91	0.3
純資産合計	16,970	46.8	16,534	46.4	△436	△0.4	17,093	47.9
負債純資産合計	36,223	100.0	35,658	100.0	△565	—	35,708	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		増減		(参考) 前期 平成18年12月期	
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高	20,974	100.0	21,652	100.0	678	3.2	28,145	100.0
II 売上原価	15,299	73.0	16,138	74.5	838	5.5	20,523	72.9
売上総利益	5,674	27.0	5,514	25.5	△160	△2.8	7,622	27.1
III 販売費及び一般管理費	4,639	22.1	4,609	21.3	△30	△0.7	6,237	22.2
営業利益	1,035	4.9	905	4.2	△130	△12.6	1,384	4.9
IV 営業外収益	159	0.8	169	0.7	9	6.1	216	0.8
1. 受取利息	13		15		1		21	
2. 受取配当金	49		71		21		84	
3. その他	95		82		△13		110	
V 営業外費用	129	0.6	111	0.5	△17	△13.8	189	0.7
1. 支払利息	58		66		7		78	
2. 固定資産除却損等	24		29		5		56	
3. その他	46		15		△30		54	
経常利益	1,065	5.1	963	4.4	△102	△9.6	1,411	5.0
VI 特別利益	91	0.4	26	0.1	△64	△70.6	118	0.4
1. 固定資産売却益	91		—		△91		91	
2. 投資有価証券売却益	—		26		26		26	
VII 特別損失	—	—	57	0.2	57	—	—	—
1. 訴訟和解金	—		57		57		—	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,157	5.5	933	4.3	△224	△19.4	1,529	5.4
法人税等	425	2.0	364	1.7	△60	△14.3	564	2.0
少数株主利益	7	0.0	3	0.0	△3	△53.1	11	0.0
四半期(当期)純利益	725	3.5	565	2.6	△159	△22.0	954	3.4

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 平成18年12月期
区分	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	1,157	933	1,529
減価償却費	767	754	1,015
固定資産除却損	24	14	35
貸倒引当金の増減額 (△減少額)	21	4	43
役員賞与引当金の増減額 (△減少額)	—	—	21
役員退職慰労引当金の増減額 (△減少額)	28	△122	35
退職給付引当金の増減額 (△減少額)	23	△82	△29
受取利息及び受取配当金	△63	△86	△105
支払利息	58	66	78
固定資産の売却益 (特別利益分)	△91	—	△91
投資有価証券の売却損益 (△売却益)	△26	△26	△26
売上債権の増減額 (△増加額)	△476	△727	△138
たな卸資産の増減額 (△増加額)	△106	49	△231
仕入債務の増減額 (△減少額)	△265	△206	△11
役員賞与の支払額	△20	△21	△20
その他の資産の増減額 (△増加額)	74	116	56
その他の負債の増減額 (△減少額)	96	163	△157
その他	△2	△2	△53
小計	1,199	825	1,948
利息及び配当金の受取額	67	88	106
利息の支払額	△58	△59	△80
法人税等の支払額	△668	△541	△695
営業活動によるキャッシュ・フロー	539	312	1,278
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	△626	△843	△767
固定資産の売却による収入	169	6	6
固定資産の売却による収入 (特別利益分)	—	—	162
投資有価証券の取得による支出	△163	△209	△164
投資有価証券の売却による収入	37	34	37
貸付による支出	△62	△67	—
貸付金の回収による収入	—	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△645	△1,078	△715
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△減少額)	772	660	352
長期借入金の返済による支出	△108	△108	△161
長期借入金の借入による収入	—	700	—
自己株式の取得による支出	△1	△0	△2
自己株式の売却による収入	—	—	0
配当金の支払額	△230	△230	△230
少数株主への配当金の支払額	△1	△1	△1
その他	△352	△352	△470
財務活動によるキャッシュ・フロー	77	666	△513
IV 現金及び現金同等物の増減額 (△減少額)	△29	△100	49
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,391	1,440	1,391
VI 現金及び現金同等物の四半期末 (期末) 残高	1,361	1,340	1,440